

子どもを 育てる、 木の学習机

一緒に考えよう！子どものための木の家具。

～学習机～。

せっかく買ってあげたのに、結局リビングで勉強している。

それはお父さんお母さんの期待がたくさんつまったプレゼント。でも、ふと考えました。いろいろな価値が見直されるこの時代、子どもたちが本当に必要としているのは、どんな机なのでしょう？

新入学の時でなく、もっと後になって買えばよかった。

キャラクター机が良かった、と言われた…。

今回展示するのは、コンセプトの異なる実験的な学習机たち。ご両親や子どもたちのたくさんの声を聴いてつくりました。ご覧いただきながら、どうぞ素直な意見をお聴かせ下さい。

この引き出し？ いらないものを入れてるよ！

もっとシンプルなものにすればよかった。

子どもたちにとって、初めての「自分だけの家具」。私たちと一緒に「あたらしい学習机」を考えませんか？

本当に要るの？

入場無料



※当日展示する作品は現在制作中！写真はイメージです。

日時：3/20 [Sat] ~ 22 [Mon] 10:00-18:00

場所：中町・蔵シック館 長野県松本市中央2-9-15 tel: 0263-36-3053

21日/19:00～「和室de車座まったりJazzライブ」

お問い合わせ：スタジオ・ママル 長野県松本市大手2-5-6 松本屋ビル3F
tel: 0263-55-6786 <http://www.mammal.jp/>



※会場に駐車場がございません。おそれいりますが、周辺の有料駐車場をご利用下さい。

なんだから こうなんだが よね。ちやうん

自分の場所
ができてうれしい!

ひとりじゃ
さみしいから、
リビングで
勉強するよ。

本当はもっと
カワイイのが
いいな。

引越が
多いから…

大人になっても
使えるものを…

今買わなくても
いいんじゃない?

整理整頓には
ぜったいに必要。

シンプル
なのが一番。

じじばばに
買ってもらうなら
今しかない(笑)!

「学習机」って聞いて思い浮かぶのはどんな家具?

大きな本棚と引き出し。脚が伸び縮みして、
キャラクターが描いてあって…!?

それはお父さんお母さんの期待がたくさんつまったプレゼント。
でも、そんな期待をよそに、

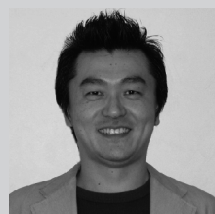
すぐ飽きちゃって…
全然机で勉強してくれない…
引き出しの中はガラクタばかり!

そんな声もちらほら…。
子どもたちが本当に必要としているのは、どんな机なのでしょう?
彼らの気持ちになって、自由に作ってあげたとしたら…?

たくさんのお母さんと木のキッチンを作ってきたスタジオママルが、
今度は子どもたちとタッグを組んじゃいます!

子どもたちにとって、それは初めての「自分だけの家具」。
みなさんも一緒に考えてみませんか?

++ デザイナー紹介 ++



浦野 伸也

スタジオママル代表

家具・キッチンデザイナー。
空間デザインを学んだ後、10年
間の木工修行。
持ち前の家事・料理好きを生かし、
現在は家具やオーダーキッチン
のプロデュースを行っている。
これまで手がけたキッチンは
100軒以上。
「もののデザインや善し悪しは
自分のからだで感じること。」
いつまでも「お皿を洗うデザイ
ナー」であり続けたいと願って
います。

mammal
KITCHEN & LIVING